National

取扱説明書

住宅用照明器具（シーリングライト）

保管用
保証書別添付
工事説明付き

品番 **HHFZ5162**

お客様へ　このたびは、ナショナル照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（1～2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

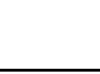
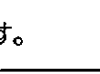
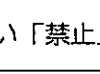
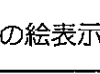
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

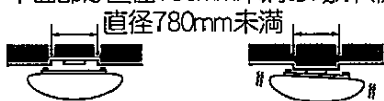
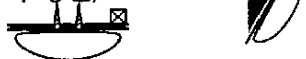
⚠警告

禁止

■次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

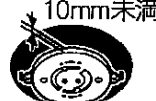
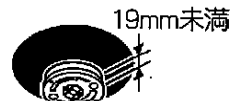
・平面部が直径780mm未満の場所（例：下図）

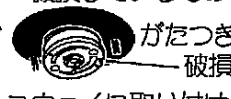
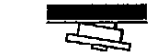
・凹凸のある場所（例：下図）

船底天井　格子天井　竿縁天井

・補強のない薄い場所（ベニヤ板、石こうボードなど）　・傾斜した場所

●この器具は水平天井面取り付け専用です。

禁止

■次のような配線器具には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・出しろの少ないもの

埋込ローゼット
露出ローゼット

丸型フル引掛シーリング
角型引掛シーリング

・シーリングハンガーが取り付けられたもの　・がたついたり、破損しているもの

・斜めに取り付けられたもの　・ケースウェイに取り付けられたもの

●工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

必ず守る

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

この紙は再生紙を使用しています。

⚠注意

必ず守る	■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は同梱の「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。
接触禁止	■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。
水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿、防雨型ではありません。
禁止	■温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因となることがあります。 ●器具の真下にストーブなどを置かないでください。 ■他の調光器と組み合わせて使用しない 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。 ●工事店、電器店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

使用上のご注意

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。

●電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。

●照明器具のきわめて近くでは、他の機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。

●蛍光灯はランプに風が当たったり冬場など周囲の温度が低い場合には、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にちらつきや移動縞(ムービングストライエーション現象)が発生することがあります。
ランプが温まりますと自然に収まりますのでご了承願います。

●非常に短い停電が起こると点灯状態が意図せず切り替わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチ(壁スイッチがない場合はブレーカ)をOFFにしてください。

●天井、壁、床の色や材質により、リモコンの操作距離が短くなることがあります。

●周囲温度が低いと、点灯直後リモコンで切り替わりにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから操作してください。

●低誘虫の効果は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。また設置した器具の周囲の光環境によって誘虫効果に差が生じます。

付属部品の確認

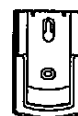
施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

□ アダプター(1個)

補修品番 NZ2716M

●リモコン付属部品

□ リモコン HK9327 (1個)
□ リモコンボックス (1個)
□ 単3形乾電池 (2本)
□ リモコンボックス用木ネジ(2本)

各部のなまえとはたらき

照明器具

配線器具
（付属していません。）

アダプタ

ボタン

本体

ソケット

ランプ口金

LED

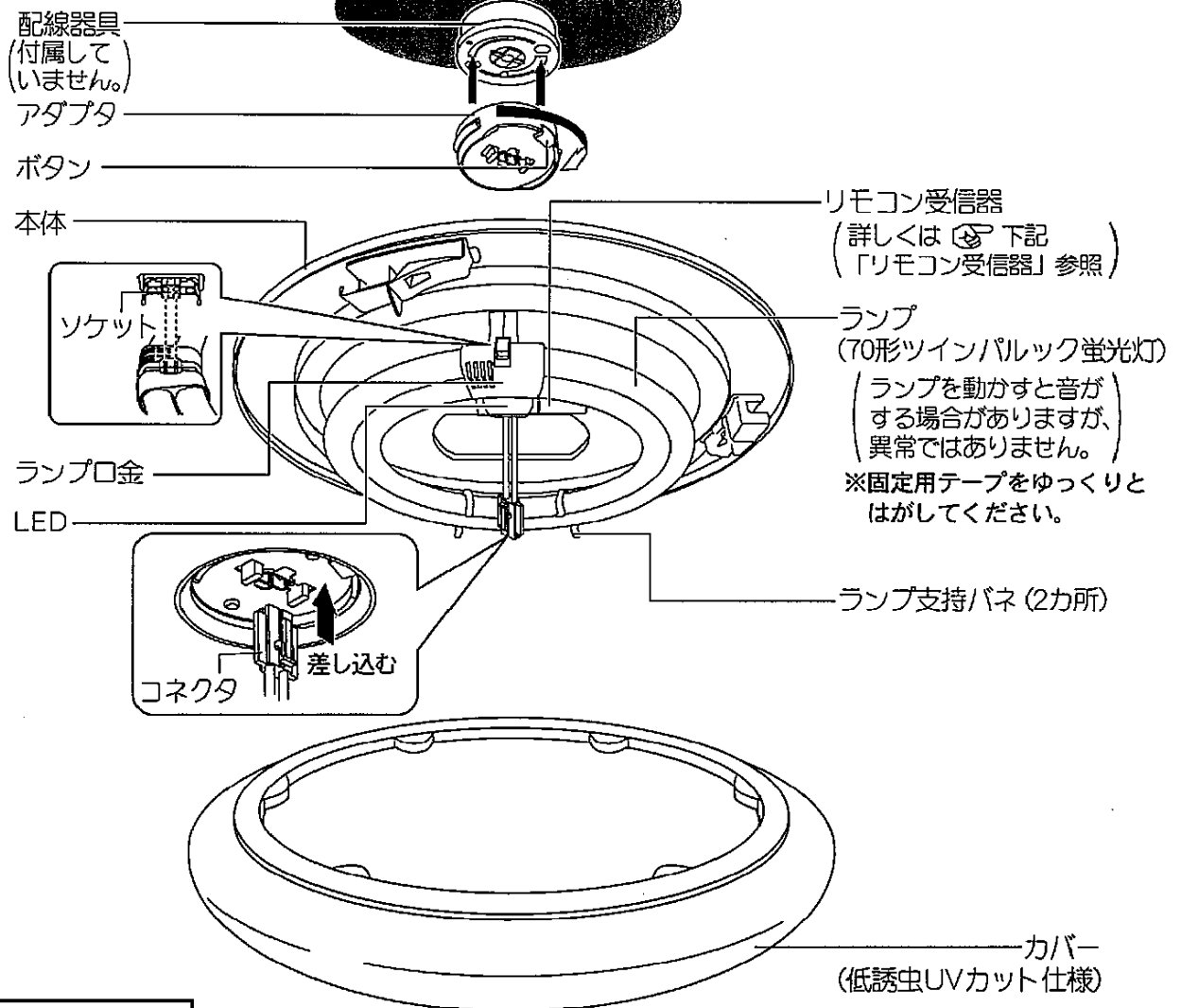
リモコン受信器
（詳しくは 下記「リモコン受信器」参照）

ランプ
（70形ツインパルック蛍光灯）
（ランプを動かすと音がする場合がありますが、異常ではありません。）
※固定用テープをゆっくりとはがしてください。

ランプ支持バネ（2カ所）

コネクタ

差し込む

カバー
（低誘虫UVカット仕様）

リモコン受信器

リセットスイッチ

動作が異常の場合に押します。（注）
8ページ「故障かな？と思ったら」参照
（注） 点灯時の明るさがお買い上げ時の設定に戻ります。

●器具のチャンネル設定が解除されるため、再度設定する必要があります。

（リモコンで設定する）
①リモコンのチャンネルを希望のチャンネルに合わせる
②器具に向けてリモコンのいずれかのボタンを押す
⇨「ピピーッ」と音がして設定完了

（リモコンがない場合）
補助スイッチを押す
⇨ チャンネル2（又はⅠ－2）に設定されます

LED

チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用します。
（6ページ「器具のチャンネルを変更する」参照）

音切入設定スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を切/入します。
「ピッ」と音がして「入」、無音で「切」

補助スイッチ

押すごとに全灯/消灯します。

リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。

各部のなまえとはたらき

リモコン

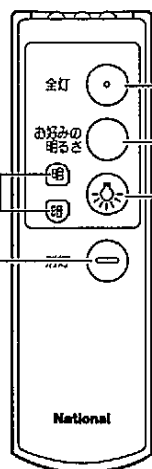
明/暗ボタン

蛍光灯、LEDの明るさが変わります。
　蛍光灯：100～約10％の明るさ
　ＬＥＤ　：6段階の明るさ

（メモ）

●「お好みの明るさボタン」・「LEDボタン」を押した後、「明/暗ボタン」で明るさを変えた場合、その明るさを記憶します。
（☞6ページ「お好みの明るさで点灯させる」参照）

消灯ボタン

消灯します。

チャンネルスイッチ

操作したい器具のチャンネル（CH1～3）に合わせて使います。
（お買い上げ時：CH2）
（☞6ページ「器具のチャンネルを変更する」参照）

全灯ボタン

蛍光灯が100％の明るさで点灯します。（注）
（注）押したときの明るさを変えることもできます。
（☞6ページ「全灯ボタンを押したときの明るさを変更する」参照）

お好みの明るさボタン

明/暗ボタンで変えた明るさ（調光）で、蛍光灯が点灯します。
（お買い上げ時：約60％の明るさ）

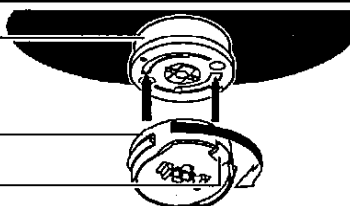
LEDボタン

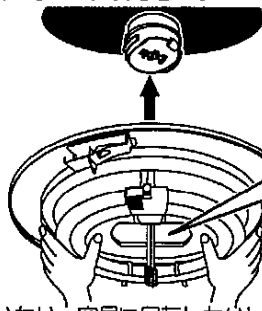
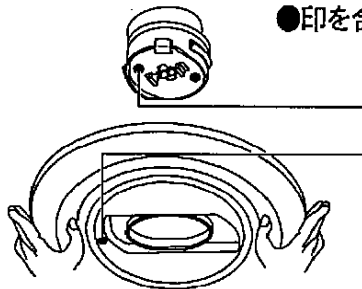
明/暗ボタンで変えた明るさで、LEDが点灯します。
（お買い上げ時：100％の明るさ）
●このボタンは、太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 配線器具に
アダプタを右に回して取り付ける

（確認）取り付け後、ボタンを押さずに左へ回して外れないことを確認する。

2
本体を押し上げて取り付ける

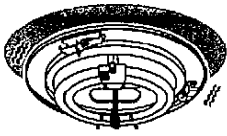
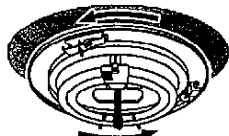
●取り付けの際ランプを持たないでください。

●取り付け後、本体ががたついたり、容易に回転したりしないか確認する。

●本体取り付け後、ランプ（蛍光灯）がソケットから浮いていないか確認する。
➡浮いている場合は、ソケットにランプ口金を確実に差し込む。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

3 取り付け時の確認を行う

●本体が下記の状態の場合は、正しく取り付けられていません。

・本体がグラグラする

・本体が簡単に回転する

・アダプタのレバーが正しい位置にきていない

コネクタは接続できません（本体が正しく取り付けられていません）

コネクタは接続できます

●アダプタの本体取り付け位置

下図配線器具の場合

丸型フル引掛シーリング

角型引掛シーリング

丸型引掛シーリング

フル引掛ローゼット

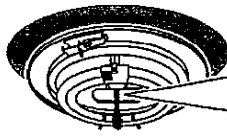
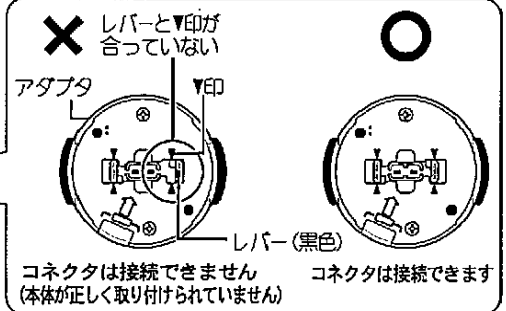
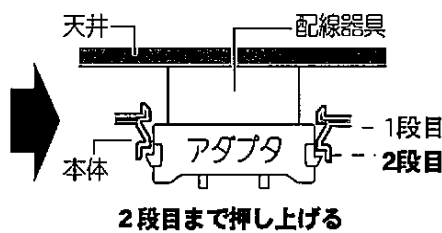
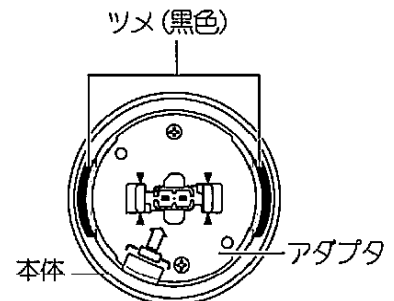
天井　配線器具　アダプタ　本体　1段目　**2段目**

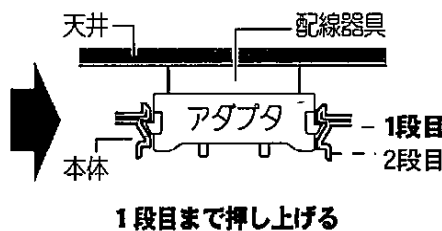
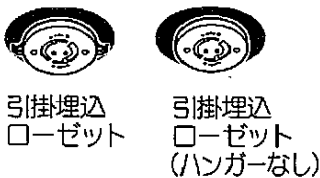
2段目まで押し上げる

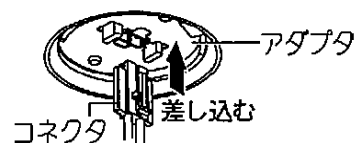
●アダプタの本体取り付け位置

下図配線器具の場合

引掛埋込ローゼット

引掛埋込ローゼット（ハンガーなし）

1段目まで押し上げる

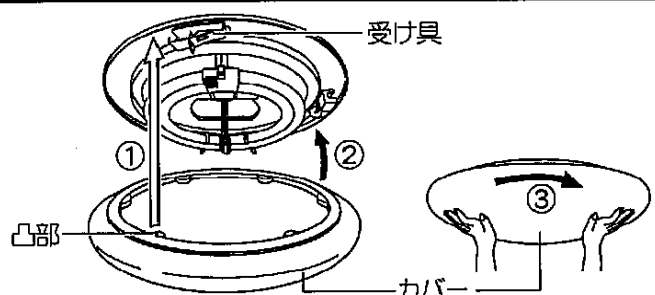
アダプタのツメ（黒色）が両方見えるまで本体を押し上げてください

4 コネクタをアダプタへ差し込む

アダプタ　コネクタ　差し込む

⚠警告	落下してけがのおそれあり コネクタを引っ張って抜けないことを確認する

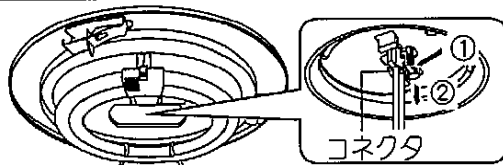
コネクタが抜ける場合は照明器具をさらに押し上げる。

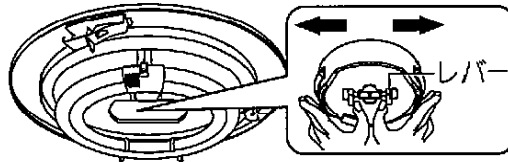
5 カバーを取り付ける

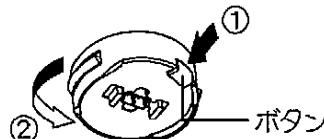
①カバーの凸部を本体の受け具と受け具の間に合わせる
②カバーを持ち上げる
③カバーを右に回す

⚠注意	カバーは確実に取り付けてください 落下してけがのおそれがあります。

本体、アダプタの外しかた

1 コネクタを外す

①押しながら
②外す

2 本体を外す

本体を支えながらレバーを
矢印の方向に広げる

3 アダプタを外す

①ボタンを押しながら
②左に回す

お好みの明るさで点灯させる

	操作		
蛍光灯	1 お好みの明るさ ◯ を押す 2 (明) / (暗) で蛍光灯の明るさを変える	明るさ記憶	以後、再び左記の操作を行うまで お好みの明るさ ◯ を押すたびに、 2 で変えた明るさで点灯します。
LED	1 (LED) を押す 2 (明) / (暗) でLEDの明るさを変える	明るさ記憶	以後、再び左記の操作を行うまで (LED) を押すたびに、 2 で変えた明るさで点灯します。

(メモ) ●リセットスイッチを押すと、蛍光灯、LEDともお買い上げ時の明るさに戻ります。

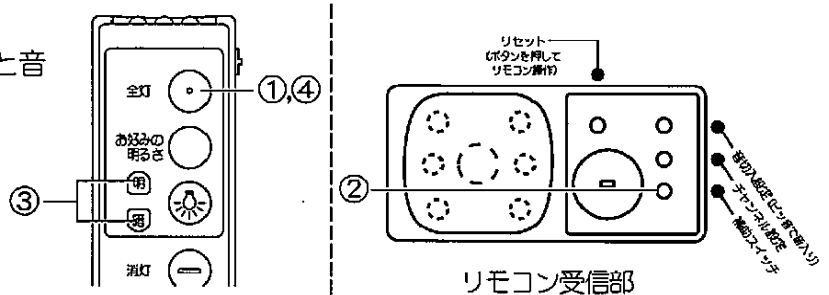
全灯ボタンを押したときの明るさを変更する

全灯ボタンを押したときの蛍光灯の明るさを100％～約10％の範囲で設定することができます。

①リモコンの　全灯 (・) を押す

②リモコン受信器の補助スイッチを「ピッ」と音がするまで押し続ける

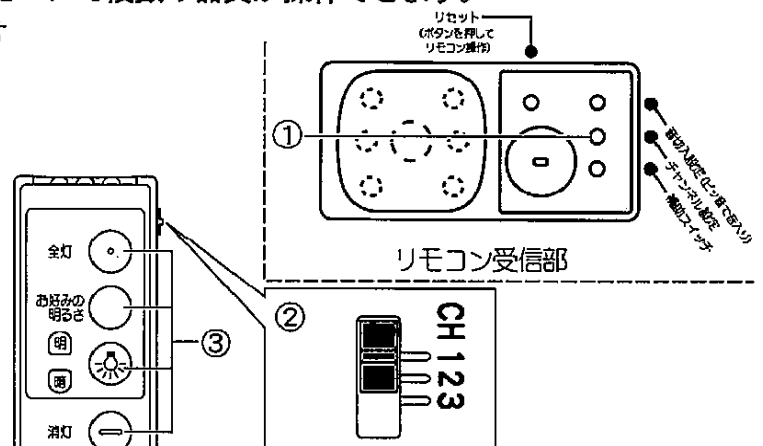
③リモコンの (明) / (暗) で蛍光灯の明るさを変える

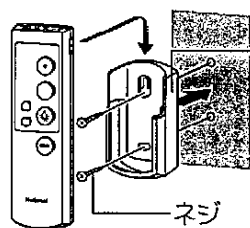
④リモコンの　全灯 (・) を押す
➡「ピピーッ」と音がして変更完了

器具のチャンネルを変更する

リモコンのチャンネルを変更すると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。

①リモコン受信器のチャンネル設定スイッチを押す

②リモコンのチャンネルスイッチを希望のチャンネルに合わせる（例：CH1）

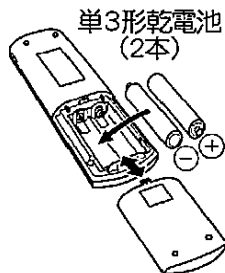
③リモコンのいずれかのボタンを押す
➡「ピピーッ」と音がして変更完了

(メモ)
●2台以上の器具をご使用の場合、各器具に違うチャンネルを設定しておけば、リモコンのチャンネルスイッチを切り替えて、1台のリモコンでそれぞれの器具を操作できます。

リモコンボックスについて

リモコンボックス

紛失防止用に壁掛け収納できます。

●リモコンは必ず器具に向けて操作してください。

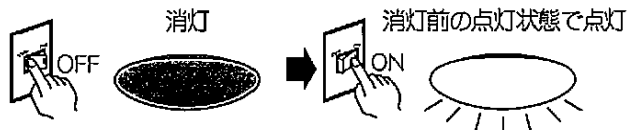
ネジ

電池交換について

電池交換時期の目安
・乾電池は半年を目安に交換してください。

⚠注意	・指定以外のものや新・旧の電池をまぜて使わない。 ・極性表示の通り⊕⊖を正しく入れる。 ・使用後、可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。 電池の破裂や液もれの原因となることがあります。

壁スイッチで操作する

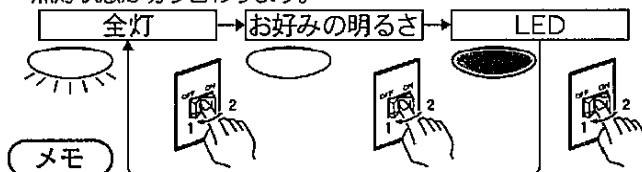
消灯する・点灯する

●壁スイッチをONすると、消灯前の点灯状態で点灯します。
「お好みの明るさ」点灯状態でOFFすると、次にONしたときは「お好みの明るさ」で点灯、
「LED」点灯状態でOFFすると、次にONしたときは「LED」で点灯します。

メモ

●壁スイッチをONしても点灯しない場合は、壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONするか、リモコンで点灯状態を切り替えてください。
●それぞれの点灯状態は、リモコンにて記憶させた明るさとなります。

点灯状態を切り替える

●壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると、点灯状態が切り替わります。

全灯 → お好みの明るさ → LED

メモ

●それぞれの点灯状態は、リモコンにて記憶させた明るさとなります。
●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。
●リモコンで消灯した場合、壁スイッチがONのままだと待機電力(1W以下)を消費しています。長時間使わないときには節電のため壁スイッチをOFFにしてください。

別売のリモコンについて

付属のリモコンの他に、下記のリモコンで操作ができます。

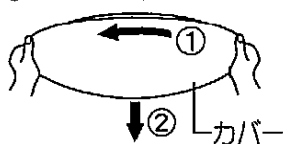
HK9392K	●タイマーの機能があります。 ●蛍光灯、LEDの明るさを変えることができます。 ●蛍光灯、LEDをダイレクトに切り替えることができます。
HK9323	●タイマー、アラームの機能があります。 ●蛍光灯、LEDの明るさを変えることができます。 ●蛍光灯、LEDをダイレクトに切り替えることができます。 (「るすばんモード」の機能はありません。)

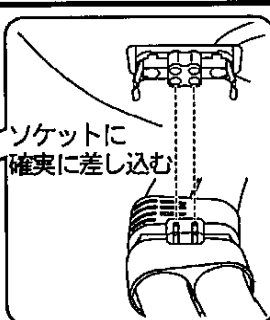
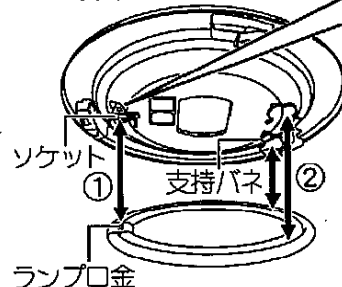
ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。ナショナルツインパルック蛍光灯をお買い求めください。
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 カバーを取り外す

①カバーを止まるまで左に回す
②カバーを外す

2 ランプを交換する

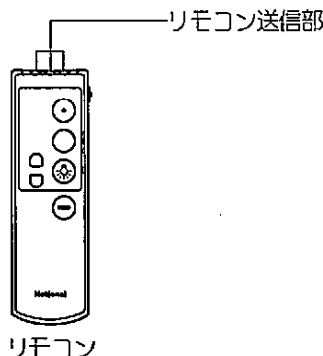
●取り外す
①ランプ口金側を外す
②支持バネ側を外す

●取り付ける
①ランプ口金をソケットに差し込む
②支持バネで固定する

3 カバーを取り付ける

☞5ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 5 参照

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
●リモコン送信器のリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。

●電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の電池は、保管状況により性能が落ちることがあります。

故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	コネクタを一度抜き、本体を押し上げてからコネクタを再度、差し込む
	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットにはめる
	ランプが切れている	ランプを交換する
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを照明器具と合わせて操作する

左記の処置を行っても現象が続く場合

① 電源をいったん切り、再度入れる
② 器具内スイッチのリセットスイッチを押す
③ 器具のチャンネルを設定する
（☞3ページ「リモコン受信器」参照）

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、工事店、電器店、お客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	62W（リモコンOFF時、1W以下）	70形ツインパルック蛍光灯

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書について

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げの日より1年間です。
但し安定器については3年間です。
（ランプ等の消耗品は除きます。）
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼されるとき

●**保証期間中は**
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●**アフターサービスについてのご不明な点は**
修理に対するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工修理ご相談センターならびにお客様ご相談センター「一覧表ご参照（保証書内在中）」にお問い合わせください。

松下電工株式会社　住宅照明事業部　〒571-8686　大阪府門真市門真1048

HHFZ5160-T3A　N0906-00